

2016年(平成28年)4月14日

平成28年度「第10回 スポーツ教材の提供」についてのご案内
～サッカーボール・タグラグビーセットを抽選で合計120団体に提供～

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(Yamaha Motor Foundation for Sports)は、心身ともに健全な子どもたちの育成を目的として、スポーツ教材の提供を行います。

子どもたちがさまざまなスポーツに取り組む機会において有効に活用いただきたく、下記趣旨をご理解の上、専用の申請フォームよりお申し込みください。(http://www.ymfs.jp/)

< 記 >

募集要項

目的	子どもたちが外で楽しく体を動かすきっかけとして教材を活用することで、スポーツ好きな子どもの増加、体力・運動能力向上、心身の健全育成、スポーツ機会の充実に寄与する
募集期間	平成 28 年 4 月 15 日(金)～ 6 月 9 日(木)
対象団体	「スポーツ機会の充実にに向けた新たな取り組み」を計画している 120 団体 ※団体: 保育園・幼稚園・認定こども園、小学校、中学校、特別支援学校、児童養護施設、児童クラブ、教育委員会、体育協会、スポーツ少年団・クラブ・スクール等、スポーツに取り組む活動単位
使用対象者	幼児から中学生
提供教材 (1)(2)のどちらか	(1)サッカーボール 60 団体 (いずれかのサイズをお選びください) ・Adidas エレホタ ルシアードソフト(3 号軽量球) AF3103 5 個 ・Adidas エレホタ ジュニア 290(4 号軽量球) AF4103JR 5 個 (2)タグラグビーセット 60 団体 ・ギルバート タグボール(4 号球) 4 個+ タグベルト 20 組
申請方法	ホームページの「スポーツ教材申請フォーム」に入力の上申請 (http://www.ymfs.jp/) ※フォームに接続できない場合、申請用紙データをダウンロードの上 FAX またはメールにて申請ください。
選考方法	書類審査後、6 月 14 日(火)に第三者による厳正な抽選を行い、提供先を決定
結果通知	6 月 22 日(水)10 時 ホームページに抽選結果掲載、提供先決定団体にメールにて通知 ※すべての申請団体へはご連絡いたしませんので、お手数ですがホームページにてご確認ください。
教材発送	提供が決定した団体宛、7 月上旬に発送予定
報告事項	提供決定団体は、平成 29 年 2 月 28 日(火)までに教材活用実績を報告(写真添付必須)

■申請から報告までのながれ



■注意事項

※以下に該当する場合は申請できません。必ず下記項目をご理解の上、申請してください。

・使用者が高校生以上

中学生以下を中心とする活動で、高校生以上の参加者も含む場合は申請可能です。

・申請時に「スポーツ機会の充実に向けた新たな取り組み」の具体的な計画がない

申請内容の「申請目的、現状の課題とその実現に向けた具体的内容・手法・実施スケジュール」の項目が「検討中」「未定」「抽選に当たってから考える」など内容が不明確な場合には、申請が無効となります。

・個人での申請

個人の家庭での使用、学校の保護者による申請等は受理できません。必ず申請団体の指導者が申請してください。

・同一団体からの複数申請

同一団体からの申請が複数あった場合は、最新(一番最終)の申請のみを受け付けます。

・昨年度、教材の提供を受けた団体からの同一教材への申請

できるだけ多くの団体・子どもたちにスポーツの機会を増やしていただきたいため、昨年度のスポーツ教材の提供を受けた団体からの同一の教材に対する申請はご遠慮ください。

■確認事項

●メールアドレス入力時には、ご注意ください！

・確実に連絡可能なメールアドレスを記入してください。

申請後の連絡は電子メールにて行います。間違った E-mail アドレスを入力しますと、当選の連絡メールをお送りできません。

・申請受理後は、確認メールが自動的に送信されます。

まれに、公立の学校・園とのメールのやり取りで、セキュリティ上メールが送受信できないことがあります。

申請後 2～3 日たってもメールが届かない場合には、事務局(0538-32-9827)までお問い合わせください。

●教材提供後は、活用報告の提出をお願いします！

教材が届いてから平成 29 年 2 月 28 日までの期間の教材活用実績を報告していただきます。

報告の際、実施内容の記載と活用時の写真が必要となります。個人情報等支障のない範囲でご協力ください。

※これまでの活用事例については、当財団ホームページをご参照ください。(<http://www.ymfs.jp/>)

●取材のお願いをすることがあります。

教材の活用実績について取材のお願いをすることがあります。その際は、ご協力をお願いいたします。

●教材使用開始後の修理等は各団体で。

教材使用後の破損等に伴う修理や部品等の補充は、使用団体の責任でお願いします。

お届け時の未使用の状態での破損していた場合には取り換えますので、お知らせください。TEL:0538-32-9827

【参考】スポーツ教材活用事例紹介 (平成27年度の提供先団体にて有効活用いただいている事例の一部を紹介)

IWAKIユニバース (福島県いわき市) タグラグビーセット	子どもたちにスポーツ本来の楽しさと感動を知ってもらうため、小学校等を対象に出張タグ教室を実施しています。 安全に思いきりスポーツを楽しめるように「わかりやすく」「無理なく」「楽しく」をモットーに「前向きな言葉」で指導しています。	
---	---	---

スポーツ教材活用事例URL : <http://www.ymfs.jp/project/support/supply/report/>